

第3回 四国でいちばん大切にしたい会社大賞表彰式 記念講演

産業構造の変化、従来の利益追求型経営の行き詰まり、豊かさの価値基準の変化など、日本の経済社会システムの構造が大きく変化する中、四国内にも、社員・顧客・地域とのつながりを大切にしながら、景気に左右されない経営を実践している「大切にしたい価値ある会社」が存在しています。

四国経済産業局では、このような日本の将来を担う企業の在り方・モデルとなる企業を発掘し、全国へ発信していくことを目的に、四国地域イノベーション創出協議会と連携し、「日本でいちばん大切にしたい会社」著者である法政大学坂本教授にもご協力いただき、平成23年度に「四国でいちばん大切にしたい会社大賞」を創設しております。

この度、第3回の同大賞表彰式の開催に併せて、「日本でいちばん大切にしたい会社」で紹介されている日本理化学工業株式会社社長大山泰弘氏をお招きし、記念講演を開催します。



[プログラム]

14:50~17:00

- 四国でいちばん大切にしたい会社大賞表彰式
- 記念講演

「働く幸せ～仕事でいちばん大切なこと～」

講師 日本理化学工業株式会社

会長 大山 泰弘 氏



(講師プロフィール)

1932年東京生まれ。中央大学法学部卒業後、病身の父の後を継ぐべく、1937年創業の日本理化学工業株式会社に入社。1974年、社長に就任。2008年から現職。1960年、はじめて知的障がい者を雇用して以来、一貫して障がい者雇用を推し進めてきた。

1975年には、川崎市に日本初の知的障がい者多数雇用モデル工場を建設。現在、76人の社員のうち57人が知的障がい者(障がい者雇用割合約7割)。製造ラインをほぼ100%知的障がい者のみで稼働できるよう、工程にさまざまな工夫を凝らしている。こうした経営が評価され、2009年、渋沢栄一賞を受賞。

日時／平成26年 **3月7日** (金)
14:50~17:00 [14:30開場]
場所／高松シンボルタワー タワー棟6F
かがわ国際会議場
(香川県高松市サンポート2番1号)
主催／経済産業省 四国経済産業局
四国地域イノベーション創出協議会

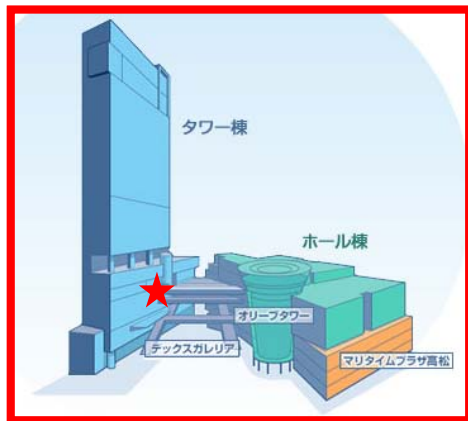
【講師プロフィール】



大山泰弘(おおやま・やすひろ)氏 / 日本理化学工業株式会社 会長

1932年東京生まれ。中央大学法学部卒業後、病身の父の後を継ぐべく、1937年創業の日本理化学工業株式会社に入社。1974年、社長に就任。2008年から現職。1960年、はじめて知的障がい者を雇用して以来、一貫して障がい者雇用を推し進めてきた。

1975年には、川崎市に日本初の知的障がい者多数雇用モデル工場を建設。現在、76人の社員のうち57人が知的障がい者(障がい者雇用割合7割)。製造ラインをほぼ100%知的障がい者のみで稼働できるよう、工程にさまざまな工夫を凝らしている。こうした経営が評価され、2009年、渋沢栄一賞を受賞。



【会場】

高松シンボルタワー タワー棟6F

かがわ国際会議場

(香川県高松市サンポート2番1号)



無料 駐車場

参加申込書

FAX: 087(811)8549

[お問い合わせ・お申し込み先] 四国経済産業局総務企画部企画課 担当 濱田・椿原 TEL: 087-811-8507 FAX: 087-811-8549

ご氏名	ご所属・役職	ご連絡先
		TEL E-mail
		TEL E-mail
		TEL E-mail

※参加費無料。定員になり次第締め切らせていただきます。なお、参加証は発行しません。当日は受付にお越しください。
※ご登録者の個人情報は適切に管理し、受付用名簿の作成、ご確認が必要となった際のご連絡用に使用させていただきます。